

# マダイの種苗生産

藤本 裕\*・多和田真周・川端芳宣\*\*

## 1. 目 的

養殖用の種苗（生産目標40万尾：20mm）として配布するために種苗生産を実施した。

## 2. 方 法

鹿児島県栽培漁業協会から210万粒の受精卵の譲渡を受け種苗生産を実施した。輸送はほぼ前年度同様ビニール袋詰めで、航空機、トラックを利用し約13時間を費やして搬入した。

到着後直ちにあらかじめ濾過海水を満たした飼育水槽に収容し飼育を開始した。飼育水槽は当初上屋付き屋外水槽2面で、日令35日に両水槽から分槽し最終的には3面となった。

餌料はワムシ、アルテミア、マダイ用配合飼料、魚卵及びキビナゴ・オキアミミンチを投与した。ワムシは油脂酵母とナンノクロロプシスで14～20時間栄養強化し、アルテミアはエスター85で12～16時間栄養強化して投与した。配合飼料は自動給餌機を設置し日中はほぼ間断なく散布した。ミンチは展着材及びビタミン剤を添加し魚卵と同様1～3回/日投与した。

飼育水は当初濾過海水で流水飼育となってから生海水を使用した。流量は投餌開始直後から0.2回転/日でスタートし最終的には5回転/日まで高めた。

## 3. 結果及び考察

種苗生産結果を表1に示す。

表1 平成2年度マダイ種苗生産結果

項 目 \ 区 分		1		2	合 計
仔 魚 飼 育	水槽容量 (m <sup>3</sup> )	50×2 → 50×3			
	月/日	3/20			
	卵 数 (千粒)				
	ふ化仔魚数 (千尾)	1,284		938	2,222
	ふ化率 (%)				
	密 度 (千尾/m <sup>3</sup> )	28.5		20.8	
	卵 径 ( $\bar{x} \pm SD \mu$ )				
	初期餌量				
取 り 揚 げ	月/日	5/8	5/9	5/10	
	日 令 (日)	48	49	50	48-50
	期間中の水温 (°C)	18.3-23.8	17.8-23.8	21.4-23.8	
	尾 数 (尾)	461,000	336,000	306,500	1,103,500
	密 度 (尾/m <sup>3</sup> )	10,244	7,467	6,811	
	生残率 (%)		49.7		49.7
全 長 ( $\bar{x} \pm SD$ mm)	23.1±4.5	23.8±5.5	24.3±5.0	23.1-24.3	

\*：現所属：水産振興課

\*\*：臨任職員

生産は、魚病及び目立った大量減耗もなく比較的順調に推移し、合計約1,100千尾の生産となった。これらは全て養殖用種苗として配付した。

今後、安定的かつ計画的な生産に向け、親魚養成及び採卵技術を確立する必要がある。また、生産に関して、省力化及び低コスト化も並行して検討する必要がある。